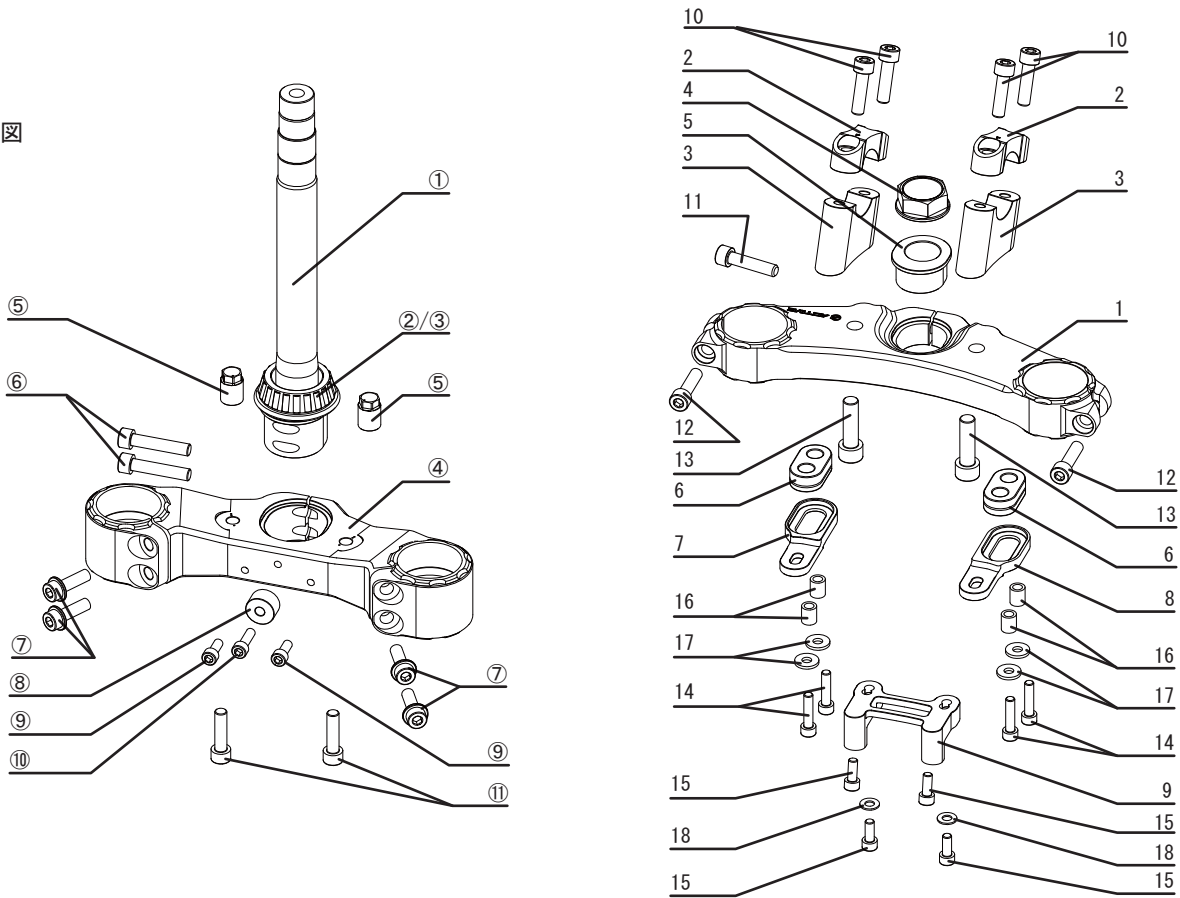


ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください

■ ラインナップ

品番	色	車種	年式	型式	備考	ハンドル径	フォーク径(STD径)	オフセット量(STD量)	フォークピッチ(STD量)
13670009	SIL	ZEPHYR1100	92-06	ZR1100A		φ22.2	φ43(φ43)	37mm/32mm (40mm)	210mm(210mm)
13670010	BLK								
13670011	SIL	ZEPHYR1100RS	96-02	ZR1100B		φ28.6			
13670012	BLK								

■ 展開図



■ パーツリスト

商品名	備考	個数
① ステムシャフトASSY	ベアリング/ダストシール付	1
② ベアリング/※1	品番:92116-1009/※2	1
③ ダストシール/※1	品番:92049-1162/※2	1
④ アンダーブラケット		1
⑤ ハンドルストッパー		2
⑥ キャップボルトM8X40	20N・m	2
⑦ フランジキャップボルトM8X25	20N・m	4
⑧ スペーサーカラー/※3	t=12mm	1
⑨ キャップボルトM6X15	10N・m	2
⑩ キャップボルトM6X20/※3	10N・m	1
⑪ キャップボルトM8X30	20N・m	2

商品名	備考	個数
1 トップブリッジ		1
2 ハンドルポスト/アッパー		2
3 ハンドルポスト/ローア		2
4 ステムナット	69N・m	1
5 オフセットカラー/アッパー		2
6 ゴムブッシュ/※4		2
7 ライトステー/右		1
8 ライトステー/左		1
9 キーブラケット		1
10 キャップボルトM8X30	20N・m	4
11 キャップボルトM8X35	20N・m	1
12 キャップボルトM8X30	20N・m	2
13 キャップボルトM10X35	45N・m	2
14 キャップボルトM6X25	10N・m	4
15 トルクスペルトM6X15	10N・m	4
16 スペーサーカラー/※5		4
17 ワッシャーM6X16		4
18 ワッシャーM6X13		2

※1: ステムシャフトに組み込み済みです。

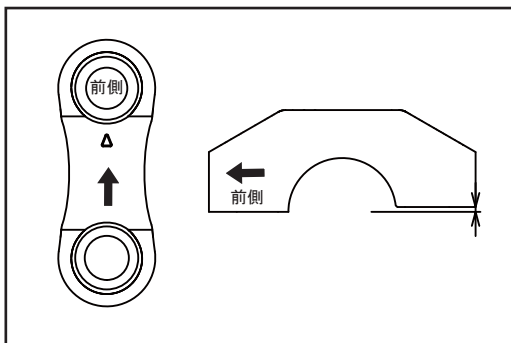
※2: 修理交換時はKAWASAKI純正部品が別途必要です。

※3: ノーマルライトステーを装着する場合に使用します。

※4: ノーマル部品を使用(破損・変形がある場合は新品に交換)

※5: ノーマルライトステーを装着しない場合に使用します。

■ 取付注意事項



⚠ 注意事項

- ステム取り付けボルトには、モリブデングリスを塗布して取り付けください。
- ステムベアリングには、グリスを塗布して取り付けください。
- ステム交換時には上側のベアリングの同時交換を推奨します。(別途必要)
- ハンドルポスト/アッパーの△マークを前方に向け、前側のボルトを締め付けハンドルポスト/アッパーの後側が少し開くように締め付けます。(左図参照) 締め付けトルク: 23N
- ハンドルストッパーはハンドルロックの出来る位置でタンク・カウル・メーター等が接触しない位置に微調整して固定してください。
- オフセット量変更時には、必ずキーブラケットの位置も変更してください。ステムの作動不良・ハンドルロック不良の原因になる恐れがあります。

■ オフセット量の変更

- 1) ハンドルポスト/アッパーを外し、ハンドルを取り外します。(必要に応じてマスター・スイッチ等を取り外します)
 - 2) ステムナットを緩めます。
 - 3) フロントキャリアパー・フロントホイール・フロントフェンダー・フロントフォーク等を取り外します。
 - 4) ステムナットを外し、トップブリッジを取り外します。
 - 5) アンダーブラケットのステムシャフト固定ボルトを緩め(写真①)ロックナットを外しアンダーブラケットを下側に取り外します。
 - 6) アンダーブラケットのハンドルストッパーを180度回転させます。(図④)
※ポンチマークを左右で対称になるようにします。
 - 7) ステムシャフトを180度回転させ、ステムシャフトにアンダーブラケットを差し込み、取り付けます。(写真①/図④)
※ステムシャフトASSYの溝にボルトが通るようにします。(写真②)
※ステムシャフトのダストシールが反発しますが、ステムシャフトをアンダーブラケットに押し付け穴位置が合うところまで押し付けてください。
 - 8) トップブリッジのオフセットカラーを180度回転させます。(写真③/図⑥)
 - 9) トップブリッジのキーブラケットの位置を変更します。(写真③/図⑤)
 - 10) トップブリッジを取り付け、取り外したフロントキャリアパー・フロントホイール・フロントフェンダー・フロントフォーク・ハンドル・ホーン等を取り付けます。
 - 11) ハンドルストッパーの位置を調整します。
- ※) キーシリンダーが特殊ボルトで取り付けられている場合には、ボール盤等を使用し取り外してください。(写真⑦)



①

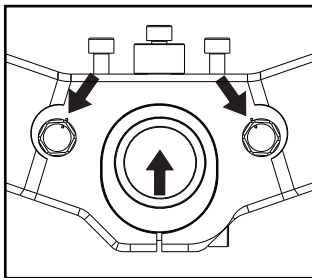


②

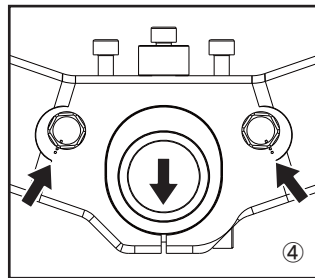


③

○ハンドルストッパー部

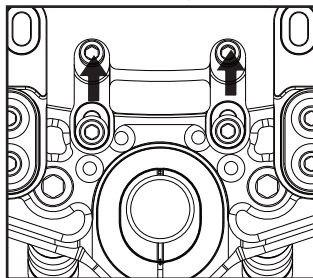


オフセット量/32

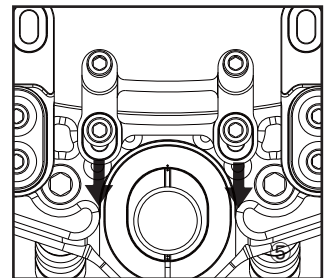


オフセット量/37

○トップブリッジ裏面より/キーブラケット

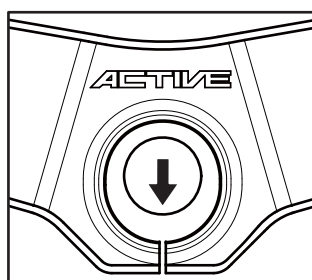


オフセット量/32



オフセット量/37

○トップブリッジ



オフセット量/32



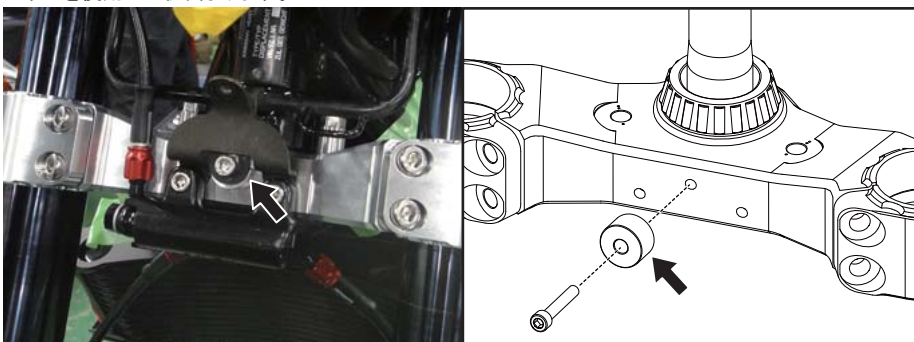
オフセット量/37



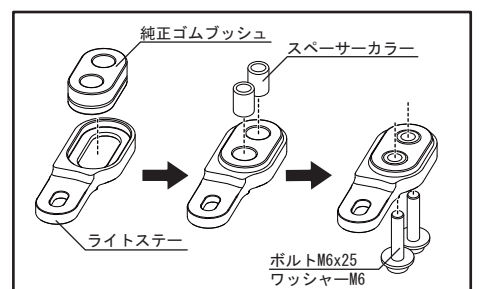
⑦

▲ 注意事項

○ステム装着後、ノーマルヘッドライトステーを使用する場合にはライトステーとの間にスペーサーカラーを使用して取り付けます。



○ステム装着後、ノーマルヘッドライトステーを使用しない場合にはライトステーにスペーサーカラーを入れボルトM6x25にワッシャーを通してトップブリッジに取り付けます。



□注意事項



フォーククランプ部



シャフトクランプ部

※締め付けトルクが均等になるように、2本の取り付けボルトを交互に2回ずつ締め付けてください

ACTIVE 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 危険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。(素手で触ると火傷をする恐れがあります)
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。(火災の原因になります)
- 作業を行う際は水平な場所で車輛を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。(オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります)
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。(一酸化炭素中毒等になる恐れがあります)

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。(締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります)
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行なってください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行なってください。

本製品の内容は令和06年05月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

ACTIVE
株式会社 アクティブ

〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目5番地
TEL 0561-72-7011 (代) FAX 0561-72-7012
ホームページ <https://www.acv.co.jp>
Eメール info@acv.co.jp

240524TNK04